

# 山 口 新 聞

平成 28 年 4 月 15 日 (金)

NO.198



農地・水・環境  
**守ろう地域の手に**  
198

## 農地資源を次世代に継承

紫福中農地保全会 (萩市)

上 会員の皆さん  
下 地元の小学生  
ら住民が参加しての田植え



当地区は萩市北東部の紫福地区のほぼ中央部に位置する中山間地域で、約30畝の農地は大井川沿いに開け比較的水利条件に恵まれている。

基盤整備後、30年以上が経過し、用水路、農道などの老朽化対策が喫緊の課題となり、農地の保全管理を図るため関係農家の総意のもと2012年に当会を設立した。

4月に六つの水路からなる7キロの水路清掃や、農道の草刈りを実施。7月は水路周辺の竹の伐採、8月は各施設の点検・診断、12月以降に水路、農道の補修を行っている。

特に耕作放棄地は、水利条

件に大きく左右されるため、本事業(多面的機能支払交付金)を活用して水路施設の長寿命化にも取り組んでいる。学習田には毎年、児童、保

護者、老人クラブなど多くの人が集まり、子どもたちの元気な声とともに春の田植え、秋の稲刈りを行い、地域の風物詩となっている。

厳しい農業環境の中ではあるが、農地資源を次世代に継承していくとともに、多くの人々が足を休め、楽しむことのできる景観活動にも取り組むこととしている。

(副代表、岡芳隆)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 榮枝幹夫  
▽会員 || 24人、農家(20戸)、  
農事組合法人HN紫福、農  
事組合法人ふくえ、紫福小  
学校PTA、紫福老人クラ  
ブ▽設立 || 2012年3月  
24日▽連絡先 || 萩市紫福3  
334、榮枝幹夫さん、電  
話 08388-5550654